

## 森林鉄道が日本遺産に

### 高知県内 中芸五町村が申請し認定

文化庁は四月二八日、文化財を活用し、地域の歴史や魅力をストーリー（物語）として発信する「日本遺産」に、高知県内の五町村（安田町・奈半利町・田野町・北川村・馬路村）が申請した「森林鉄道から日本一のゆずロードへーゆずが香り彩る南国土佐・中芸地域の景観と食文化」を認定しました。

これまで、中芸五町村は、地域を結ぶ旧魚梁瀬森林鉄道（林鉄）を活かそうと協議会を設立（四国森林管理局も構成団体として参画）。

ストーリーでは、林鉄に象徴される林業の繁栄と衰退の歴史を紹介し、林鉄軌道沿いの田畑をユズ畑に変えて日本一の産地に発展させ、林鉄軌道がユズの景観と食文化の広がる「ゆずロード」となった歩みをつづっています。



森林鉄道が日本遺産に認定されたことから、国有林材の搬出体系の変遷を改めて学び直す契機にしましょう。（写真は、局ホームページより大正から昭和初期の和田山付近）

## 誌上でまなぶ 森林環境教育

### 自然観察 インストラクション実技

#### ある観察会での話し方

#### ヒノキの前で

これは何でしょうか。ヒノキと思う人はこちらへ、サワラと思う人、ネズコと思う人、全然分からない人はこちらへ。正解はヒノキです。

特徴を挙げてください。

参加者 一葉の裏が白くてYの字型に。

一油っぽい 一匂います。

#### ヒノキの双葉は

ヒノキは、球果の鱗片が互いに向かい合っていています。種を撒いたら子葉、つまり双葉が出ます。双葉は幾つ出ますか。

1つと思う人はこちらへ 2つと思う人、3つと思う人、全然分からない人はこちらへ。

ヒノキ（桧）の漢字は、木偏に会うと書くから2枚です。双葉が1つというのは針葉樹にはありません。双葉が1枚のものは、竹、稲。3つには、スギ。4つにはモミノキ。5～13くらいにはマツが。

#### 葉の裏も

ヒノキの葉の裏はY型に見えますが、何も見えないのはネズコ、W型に見えるのはヒバ、X型に見えるのはサワラ。では、I型に見えるのは、そう、コウヤマキです。

（森林インストラクター入門 監修林野庁 全国林業改良普及協会）



### 「クマイチゴ」

って（バラ科）

北海道から九州に分布し、広葉樹林などの伐採跡や林縁などに丈夫な茂みを形成する。

高さ1～2mの落葉低木。勢いの良い枝の太さは約1cmになり直立するが、上部はやがて斜めに。茎には先端が曲がっている棘が多く、黒紫色を帯びる。

葉は単葉で互生、長さ幅ともに4～14cmの広卵形で3～5浅く中裂。当年枝の葉は5中裂し、各裂片に大きく鋭い重鋸歯と葉柄や葉脈上に刺を有する。花は白いノイバラ状で、短い枝先に2～6個集まって下向きに咲く。

果実は集合果で、直径約1cmの球形。6月に赤く熟し食べられる。（写真）

（高知県有用植物ガイドブックより）



### 編集後記

時候のあいさつでは、初夏の候、

それと、梅雨の候も。これから湿度の高い日々と上手く付き合っ 体調管理を。